

# 地域の拠点を設置する

※相談窓口を別に設けても可能

市区町村の中で、どこに拠点機能を設置すべきか、地域の重要関係者では話し合っ決定

拠点の機能

- ①ブレイン
- ②教育者
- ③先導役
- ④調整

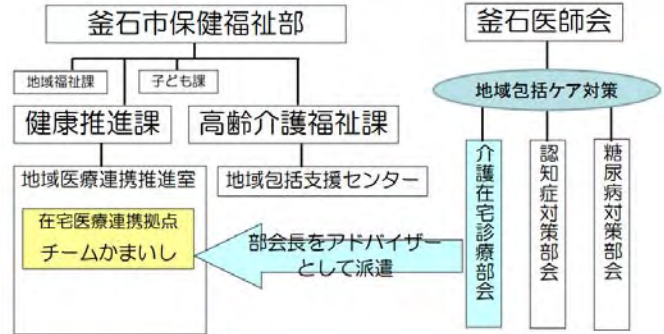
Phase III (平成24年7月～現在)  
連携拠点: チームかまいし (医師会+行政)

◆平成24年7月1日 釜石医師会との連携により「在宅医療連携推進拠点チームかまいし」を設置

- ▶ 地域医療・介護連携の専門部署として、**医療連携部局**に設置 ※介護部局ではない
- ▶ 医師会派遣のアドバイザー配置
- ▶ 連携コーディネーター配置



## チームかまいし関連組織図



Copyright © 2014 Department of Home Care Coordinators, National Center for Geriatrics and Gerontology All Rights Reserved.

釜石市 (2015) .チームかまいしの連携手法と 薬剤師会及びリハ士会の取組み, P 8,9.在宅医療先進地域情報フェスタ 2014. [http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/jinzaikusei/2014/0301festa/1\\_5.pdf](http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/jinzaikusei/2014/0301festa/1_5.pdf)

# 地域の拠点を設置する

## 鹿児島県医式・在宅医療推進コーディネーター

☆在宅医療推進コーディネーターの育成事業 (県医実施)

(助言者) 肝属郡医師会立病院

①在宅医療推進コーディネーター会議を開催 (毎月)



地域課題から解決策を考えるグループワーク



ウェブシステムを活用して会議

②実践医師会への訪問支援活動

○個別の支援体制

県医担当理事・専従職員や肝属郡医師会立病院坂上室長が、地域へ出向き、個別支援を行う。

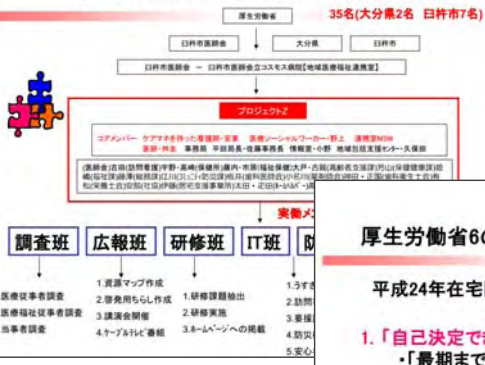
- ・事業運営の仕方
- ・各種会議や研修等の企画運営
- ・訪問支援 (アウトリーチ) の仕方 等



人をつなぐのは  
人！！  
窓口是誰を置くか、  
十分検討した上で  
キーパーソンを決める

肝属郡医師会立病院 (2015) .在宅医療推進役として、郡市医師会が果たす役割, P 22.在宅医療先進地域情報フェスタ2014. [http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/jinzaikusei/2014/0301festa/3\\_5.pdf](http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/jinzaikusei/2014/0301festa/3_5.pdf)

1年で事業を達成できるための組織編成



# 拠点は事業を設計する

- 活動を決めて
- 評価して
- 組織を編成する

厚生労働省6のタスクから臼杵市に必要な3課題へ  
 平成24年在宅医療連携拠点事業からプロジェクトZ13へ

1. 「自己決定できる」ための市民への啓発
  - ・「最期まで家で暮らしたい」と言える患者
  - ・「家がいいね」と言える家族と地域
2. 医療と介護の連携と実践力の強化
  - ・連携のしくみづくり-ITの活用
  - ・在宅医療に関する理解と実践力
3. 予防事業から看取りに至るまでの一貫した概念の共有
  - ・行政と事業の連携と意識改革

プロジェクトZ

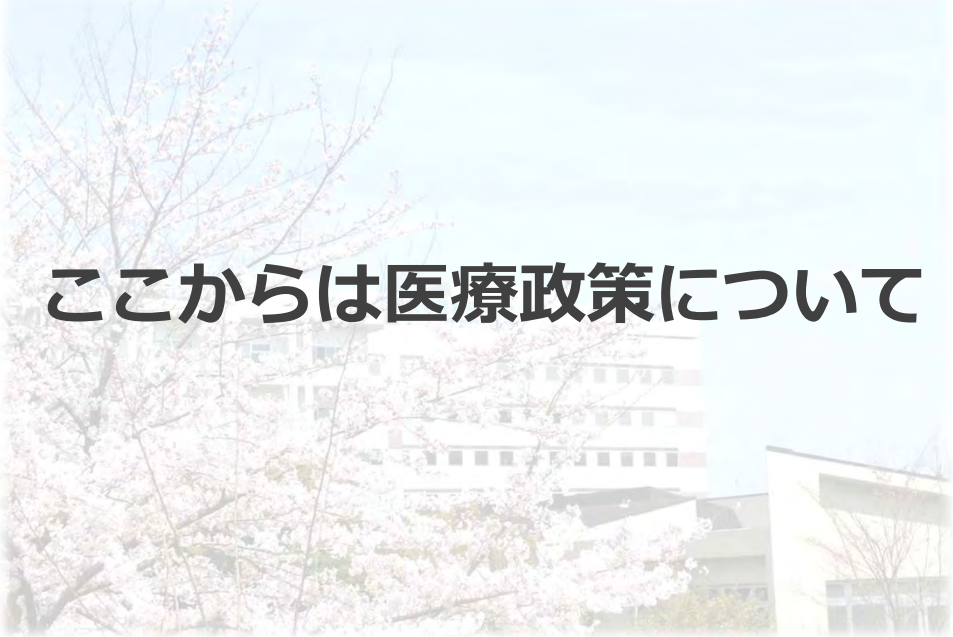
臼杵市医師会立コスモス病院  
 室長 平沼 佐藤 小野 尾花  
 事務部長 藤田 川口 大塚 安藤 藤上 若林  
 地域連携推進センター 伊藤 小島  
 地域連携福祉連携課 藤川 吉野 大塚 山田

48名 (大分県4名 臼杵市15名) 調査班→地域リーダー班

<b>地域リーダー班</b> 班長 藤内 郡連事務リーダー 藤内・野上 地域リーダー 石井・久保田・安藤 足田・藤澤・堀島・寺本・栗川	<b>調査班→地域リーダー班</b> プロジェクトZ+地域ケア連携会議メンバー→目標値100人くらい達成可能
<b>啓発班</b> 班長 竹村 ドクター-市民共創啓発 吉野公開講座 「さーびを取り」小笠原文雄 竹村・吉野・藤野・山口・吉田・大塚	<b>啓発班</b> ワークショップ 藤川 吉野 ・ミニ講演会 野上
<b>研修班</b> 班長 安東 院内スキル-遠隔支援 地域連携の ありかた 安東・亀井・遠東・本田・山田	<b>研修班</b> 地域スキル-医療知識とスキルアップ 吉田・太田・吉賀・田中・吉山・東松・ 平野 高山・小畑・宇野
<b>うすき石仏ねっと</b> 班長 村友 藤平橋・DM手帳の電子化 大戸・小野・村友・佐藤・江川・小名川・尾土野・ 高橋・水口	<b>行政関与</b>
<b>防災班</b> 班長 坂井 災害時避難誘導システム 坂井・藤野・大戸・佐久江・富田・野上	

臼杵市医師会立コスモス病院 (2015) .臼杵市医師会と臼杵市の取り組み, P 9,14,15.在宅医療  
 先進地域情報フェスタ2014.  
[http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/jinzaiikusei/2014/0301festa/1\\_3.pdf](http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/pdf/jinzaiikusei/2014/0301festa/1_3.pdf)

Copyright © 2014 Department of Home Care Coordinators,  
 National Center for Geriatrics and Gerontology All Rights Reserved.



## ここからは医療政策について

Copyright © 2014 Department of Home Care Coordinators,  
 National Center for Geriatrics and Gerontology All Rights Reserved.